



日本工学院

2020年10月15日

報道関係者各位

株式会社グルーヴノーツ 学校法人片柳学園

日本工学院が新設したAIシステム科で、グルーヴノーツがAI授業を開始

~AIを活用して世の中をより一層便利にする創造力を養う~

AIプログラミングなど最新テクノロジーを駆使した教育事業「TECH PARK(テックパーク)」を展開する株式会社グルーヴノーツ(本社:福岡県福岡市、代表取締役会長:佐々木久美子、以下グルーヴノーツ)は、学校法人片柳学園(本部:東京都大田区、理事長:千葉茂)が運営する日本工学院専門学校および日本工学院八王子専門学校(以下日本工学院、校長:前野一夫)に「AI教育支援サービス」を提供し、2020年後期からITカレッジ AIシステム科の必修専門科目「機械学習基礎」の授業を受け持ちますのでお知らせします。





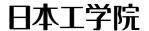
職業キャリアの多様化や労働環境の変化を背景に、実社会で活躍するために必要な知識・技能の育成強化が求められる中、実践的な職業教育、専門的な技術教育を行う教育機関として、専門学校が担う役割の重要性は増しています。社会のニーズに即応した多彩な専門教育を特徴とする日本工学院は、AI時代の社会の要請に応えるべく、さまざまな業界で求められているAIを理解し活用できる技術者の育成を目指し、2020年4月にITカレッジ AIシステム科を新設しました。開設にあたっては、AIの産業応用実績が豊富でかつAI教育ノウハウも有するグルーヴノーツが産学連携におけるアドバイザーを務め、教育課程の編成やAI授業の試験導入などを支援しました。

そして今回、ITカレッジ AIシステム科の1年次向けに、グルーヴノーツが講師を務める「機械学習基礎」授業を全15コマ(1コマ1時間30分)で開始します。テクノロジーは作ることも重要ですが、活用されて初めて社会的な価値を持つものです。本授業では、グルーヴノーツが開発し、実際の業務で使われているクラウドAIサービス「MAGEL LAN BLOCKS(マゼランブロックス)」を用いて、機械学習の活用実践に取り組みます。「MAGELLAN BLOCK S」は、プログラミング知識を習得していなくても利用できるため、機械学習の特性を知り、それを活用してどのような課題解決を行うか、価値創造をもたらすのかといった、機械学習を活用するための思考力・創造力を養うことができます。

今後、日本工学院とグルーヴノーツは、AIを活用して世の中をより一層便利にする創造性を持ち、社会に貢献できる人材の育成に努めてまいります。









■授業の概要

AIの仕組みや得意・不得意といった特徴、機能を理解するため、視覚的に手軽に操作できるAIサービスを用いて、 試行錯誤しながらものづくりを行う実践型の授業です。

AIの基本を知る・体験する

AIを実践的に使う

AIとは何か AIを試す・使ってみる

AI活用を考える

AI活用を実践する

【授業内容】

- 人物判定ソフトの制作Alセルフレジの制作Alフェアネスについて考える など



【授業内容】

- 画像分類モデルの構築
- 数値分類モデルの構築数値回帰モデルの構築
- 課題分析に取り組む ゲスト講義 なと



MAGELLAN BLOCKS

■授業で用いるAIサービスについて

▶ 「MAGELLAN BLOCKS」について

グルーヴノーツが独自開発する「MAGELLAN BLOCKS」は、先進のテクノロジー発想と高 い技術力をもとに、難しい技術を誰でもシンプルに使えることをコンセプトに開発されたSa aS型の大手企業向けクラウドプラットフォームです。「MAGELLAN BLOCKS」のAIサービ スでは、様々なデータをもとに高精度な需要予測や画像解析、文書解析などノンプログラミ ングで実現できます。https://www.magellanic-clouds.com/blocks/



▶ 「AIブロック」について

ビジュアルプログラミング学習ソフト「Scratch(スクラッチ)」上で、AIの画 像認識や音声認識の機能を実装できる拡張ブロックです。 グルーヴノーツが独自 に開発し、デジタルスキルトレーニングプログラム「Grow with Google」にも 提供しています。https://www.techpark.jp/aiblock







日本工学院

■「AI教育支援サービス」について

「AI教育支援サービス」は、小学校から大学、塾など教育機関において、実践的な「AI教育」を導入するためのサービスです。コンピュータの入門カリキュラムから、独自のAIサービスを使ったプログラミングを学ぶ専門カリキュラムまで、習熟度レベルに合わせてITリテラシー教育も含めた様々な教材・カリキュラムを用意しています。プログラミング教育を実施する教員・講師の方には、研修として基礎講義や実際の教材を用いたハンズオン演習・ロールプレイング等までワンストップで提供します。

■日本工学院について

日本工学院は、総合専門学校として6カレッジ34学科104の専門分野を設置し、各分野の第一線で活躍するプロの講師陣や最先端の学習環境を備えるなど質の高い専門教育を行い、時代に応じて即戦力となる実践的なスペシャリストを養成しています。

■グルーヴノーツについて

グルーヴノーツは、世界に先駆けて量子コンピュータとAIを活用したクラウドサービスの開発を手掛け、4,200社 (2020年5月時点) を超える国内有数の実績を誇るテクノロジーカンパニーです。テックパーク教育事業では、社会で活用される最新テクノロジーを正しく理解し好奇心をもって学べる教育プログラムの開発に取り組み、様々な教育機関等に「AI教育支援サービス」として提供することで、テクノロジー教育の普及に努めています。

【TECH PARK (テックパーク)教育事業】https://www.techpark.jp

- 「Scratch」上で、AIの画像認識や音声認識の機能を実装できる拡張ブロック「AIブロック」の開発・提供
- 小学生から大学生までを対象にした教育機関向けにAI教育の導入を支援する「AI教育支援サービス」の開発・提供
- 年長から小学生までを対象にした、テクノロジーと遊ぶアフタースクール/シーズンスクール「TECH PARK」の運営
- 小学生から中学生を対象にした、テクノロジーと遊ぶオンラインスクール「TECH PARK ONLINE」の運営
- 本件に関するお問い合わせ先
- ・株式会社グルーヴノーツ 広報(担当:金田)

TEL: 03-4243-8668 Email: pr@groovenauts.jp

・日本工学院専門学校 ITカレッジ

TEL: 03-3732-1153 (直通)